



せいねんかいがいきよりよくだい
青年海外協力隊

やまもと れいお
山本 麗音

なが なつやす お
長い夏休みが終わりました。みなさんは楽しい夏休みが過ごせたでしょうか？ にほん はこれから2学期の始まりです
ね。ナミビアの学校では9月から3学期が始まります。また、寒かった冬が終わり、これから夏に向けて少しずつ暑くな
っていきます。たいちよう き つ
体調に気を付けてたくさん行事が待っている2学期を思いっきり楽しんでくださいね!!

こっき
どこの国旗かな？

さてさて、さっそく
早速クイズです!!これはどこの国旗が分かるかな？

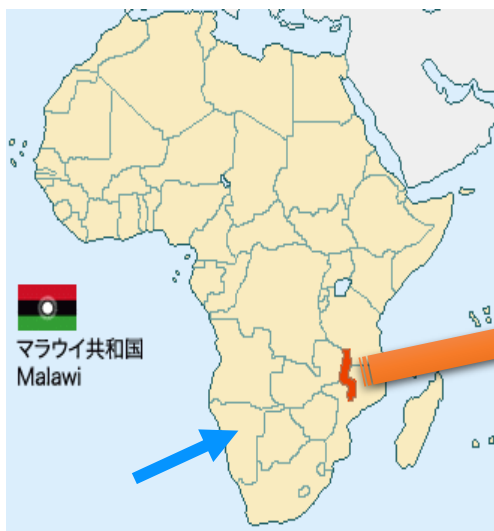
①



②



さあ、わ
分かったでしょうか？①はもちろんみんな知ってますよね？そうです。先生がいるナミビアの国旗です。では、②
はどこの国旗なんでしょうか。せいかい
正解は・・・アフリカの南東部に位置する、マラウイという国の国旗です。



あお やじるし せんせい す
青い矢印が先生の住むナミビア、そしてナミビアから東へ3か国ほど進んだ赤く塗ってあるところがマラウイ共和国です。
おお
大きくしてみるとこんな形をしています。面積は日本の3分の1だそうです。右の地図を見ると、黄色と青に分かれています
が、この青い部分はマラウイ湖という湖で、なんと琵琶湖44個分の広さがあります。とてもきれいですね!

いま
今までナミビアのことをたくさん紹介してきました。まだまだナミビアのことも伝えていきますが、アフリカには50か国を超
える国々があり、それぞれにすてきな文化や暮らしがあります。しかし、日本から遠いアフリカのことは、残念ながらあまり知
る機会がないと思います。そこで、学校のお休みを利用して先生がお訪れた国々の様子を、その国に住んでいる協力隊員
のお友達からか
お友達の力を借りて、これから少しずつ紹介していきたいと思っています。

だい かこくめ
第1カ国目・マラウイ

今回協力してくれるのは、マラウイで栄養士として活動している『川淵良輔』さんです。



こんにちは!!川淵良輔です。

【出身】長崎県大村市

【仕事】管理栄養士として4年間病院で働いたあと、青年海外協力隊としてマラウイへ。

【みんなに一言】

日本は楽しい国です。だけど、世界に出るともっと楽しいことに出会えます!いつか、世界のどこかで会える日を楽しみにしています!

川淵さんはマラウイの北部、ムフェレンベという町に住んでいます。それでは、どんな生活をしているのか見てみましょう。



一番左の写真は、井戸です。水道がないので井戸に水を汲みにいきます。井戸はそう簡単には止まらないので、安定して水を手に入れることができます。汲んだ後は、真ん中の写真のように、バケツに入れて使います。一番左は肉屋さんの写真です。好きなサイズにカットしてもらい、お金を払います。マラウイでは、ほとんどの家庭に冷蔵庫がなく、保存ができないので必要な分だけ買って、その日のうちに料理してしまいます。



一番左から順番に、キッチン、穴トイレ、シャワールームです。電気もガスもないので、料理はいつも火起こしから始まります。お風呂も火を起こさないとお湯が手に入らないので、毎日キャンプのような生活をしています。

さて、マラウイの様子はどうだったでしょうか?マラウイはアフリカの中でも最も貧しい国といわれています。しかし、先生が実際に見たマラウイは、物がなくてもみんな明るく優しく、そして笑顔がステキでみんなが幸せそうでした。物やお金があることと、幸せであることは、一緒ではないんだと感じました。次回も楽しみにしててください。

